

■ 全腎協結成53周年記念講演会 映像配信決定
- 腎臓再生医療と現状と課題 -

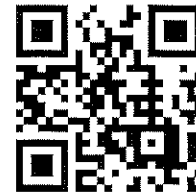
全腎協は11月17日、2024年度事業計画に基づき全国大会に代わる「結成53周年記念講演会」を東京都内で開催します。

講演では、新型コロナウイルス感染症による影響から開催中止となった2021年の結成50周年全国大会にて予定していた横尾隆先生に、改めて「腎臓再生医療の現状と課題」を語っていただきます。

再生医療は確実に前進しています。先月10月には、横尾先生が所属する東京慈恵会医科大学などの研究チームが、重い腎臓病の胎児にブタの腎臓を移植する国内初となる「異種移植」手術計画を学内の特別委員会に提出したことが報道されました。それによれば、当計画では、移植した腎臓は人工透析ができるようになった段階で取り除き、10年間にわたり経過を確認するとしています。

講演会当日は、会場等の都合から参加者を募ることができないため、全腎協は、講演内容を収録した映像を後日配信することを決めました。視聴希望者は、配信期間内に全腎協ホームページへアクセスしてご覧ください。

全腎協ホームページは
こちらのQRから



全腎協結成53周年 記念講演会

収録映像配信のおしらせ

配信期間

2024年12月1日(日)～12月31日(火)

期間中に全腎協ホームページに講演会映像配信おしらせが掲載されます。そこからアクセスし、当日の講演をご覧ください。

「腎臓再生医療の現状と課題」

横尾 隆 先生

東京慈恵会医科大学腎臓・高血圧内科教授